

2021年3月4日

鹿児島大学病院 呼吸器外科 で
肺がんの手術を受けた患者さんへ
(医学系研究に関する情報)

鹿児島大学病院呼吸器外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた手術検体を用い、過去の診療記録等から得られる情報との関連をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

非小細胞肺癌における ALKBH4 の発現とその臨床病理学的意義

【研究機関】

鹿児島大学病院 呼吸器ストレスケアセンター 呼吸器外科

鹿児島大学病院 病理部・病理診断科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 呼吸器・ストレスケアセンター 呼吸器外科

教授 佐藤 雅美

【研究の目的】

肺がん切除検体における ALKBH4 というたんぱく質の発現を観察し、肺癌の進行や予後との関連を調べることで、ALKBH4 の肺癌進行における役割を解明することを目的としています。このことにより、肺がん治療の新たな戦略を開発できる可能性があります。

【研究の方法】

手術の際に得られた試料を免疫染色という特殊な染色方法を用いて ALKBH4 たんぱく質を染色し可視化します。ALKBH4 の発現状況が肺がんの進行や予後とどのように関連しているかを解析します。

【対象となる患者さん】

2001年1月1日から2014年12月31日までに、鹿児島大学病院呼吸器外科で肺がんと診断され、手術を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

肺癌手術の際に切除した試料を用います。また、診療録より得られる臨床情報については性別・年齢・肺癌の病理学的進行度・予後情報などの項目について鹿児島大学病院 呼吸器・ストレスケアセンター 呼吸器外科 教授 佐藤雅美を責任者として呼吸器外科で管理・解析を行います。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を匿名化します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器外科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 呼吸器・ストレスケアセンター 呼吸器外科

教授 佐藤 雅美

電話 099-275-6490 FAX 099-275-6491